

令和6年度事業報告書

I. 事業の状況

1) 留学生事業

1. 奨学事業

(1) 奨学金の支給

奨学金の支給

令和6年度「竜の子奨学生」(学部学4名、大学院学生11名)に対し月額10万円の奨学金を4月から支給した。

2. 交流活動事業等

(1) 奨学生交流会

奨学生交流会を財団役員の出席を得て、次のとおり開催した。

日程：令和6年7月27日～28日

内容：【福岡県】「大宰府天満宮」「柳川川下り」見学
食文化体験「水炊き」

【佐賀県】「唐津城」「唐津神社」「曳山展示場」見学
食文化体験「イカの活造り」
ものづくり体験「唐津焼手びねり体験」

日程：令和7年3月19日

内容：令和6年度卒業式及び令和7年度奨学金贈呈式を開催

(2) 会報「竜の子奨学生」の発行

奨学生が制作

奨学生と財団間の交流に資するための会報誌「竜の子奨学生」
第32号(令和6年7月)第32号(令和7年3月)に発行。

3. 令和7年度奨学事業関係

(1) 推薦依頼

令和6年12月11日付けで、令和7年度奨学生の候補者の推薦を大学の長あてに依頼した。

(推薦期限は、令和7年1月31日)

(2) 選考

令和7年3月6日に、選考委員会を開催した。

応募があった学部学生3名、大学院学生11名に対して選考した結果、学部学生2名、大学院学生8名、計10名を選考した。

この10名を理事長は奨学生として決定し各大学に通知した。

これにより、令和7年度奨学生数は、継続者も含め計15名となった。

2) 奨学事業

(1) 奨学金支給

従前より募集活動に関し相談している宮城県および岩手県に継続的に相談を行った。しかしながら、当該自治体として特定の法人の募集活動に際して、積極的に協力を行っていくのは現段階では回答できないと言われているため、こちらについては募集活動に協力していただける自治体を継続して探求していきたい。

併せて財団ホームページを通じて、選考対象となる児童の募集を行ったが、対象とできる児童の応募がなかったため支給はしなかった。

3) 助成事業

(1) 助成金の交付

「心極める」という理念のもと、青少年育成・社会貢献・国際交流を活動の柱に据えている NPO 法人全世界空手道連盟新極真会が、令和 6 年 8 月 18 日（日）に開催した「第 37 回全九州空手道選手権大会」及び令和 6 年 10 月 5 日（土）、6 日（日）に開催した「第 56 回全日本空手道選手権大会」に対し助成を行った。

II. 処務の概要

1. 会議等に関する事項

(1) 理事会・・・【第 1 回】乃至【第 4 回】

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和 6 年 6 月 4 日 【第 1 回】	1. 令和 5 年度事業報告及び計算書類並びにこれらの附属明細書の承認について 2. 評議員会招集の件	全会一致で承認・可決 全会一致で承認・可決
令和 6 年 6 月 20 日 【第 2 回】	1. 理事長及び常務理事の業務執行報告について	全会一致で承認・可決
令和 7 年 2 月 4 日 【第 3 回】	1. 内閣府に提出する運営組織及び事業活動の状況に関して	全会一致で承認・可決
令和 7 年 3 月 19 日 【第 4 回】	1. 令和 7 年度事業計画及び収支予算について 2. 令和 6 年度理事長及び常務理事の業務執行報告について	全会一致で承認・可決

(2) 評議員会・・・【第1回】

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和6年6月20日 【第1回】	1. 令和5年度事業報告及び計算書類並びにこれらの附属明細書の承認について 2. 役員報酬及び費用に関する規定の一部変更について	全会一致で承認・可決

2. 寄付金に関する事項

受取寄附金 14,390,000 円

全額財団事業費及び管理費として寄附金を受領した。

Ⅲ. その他の事項

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。